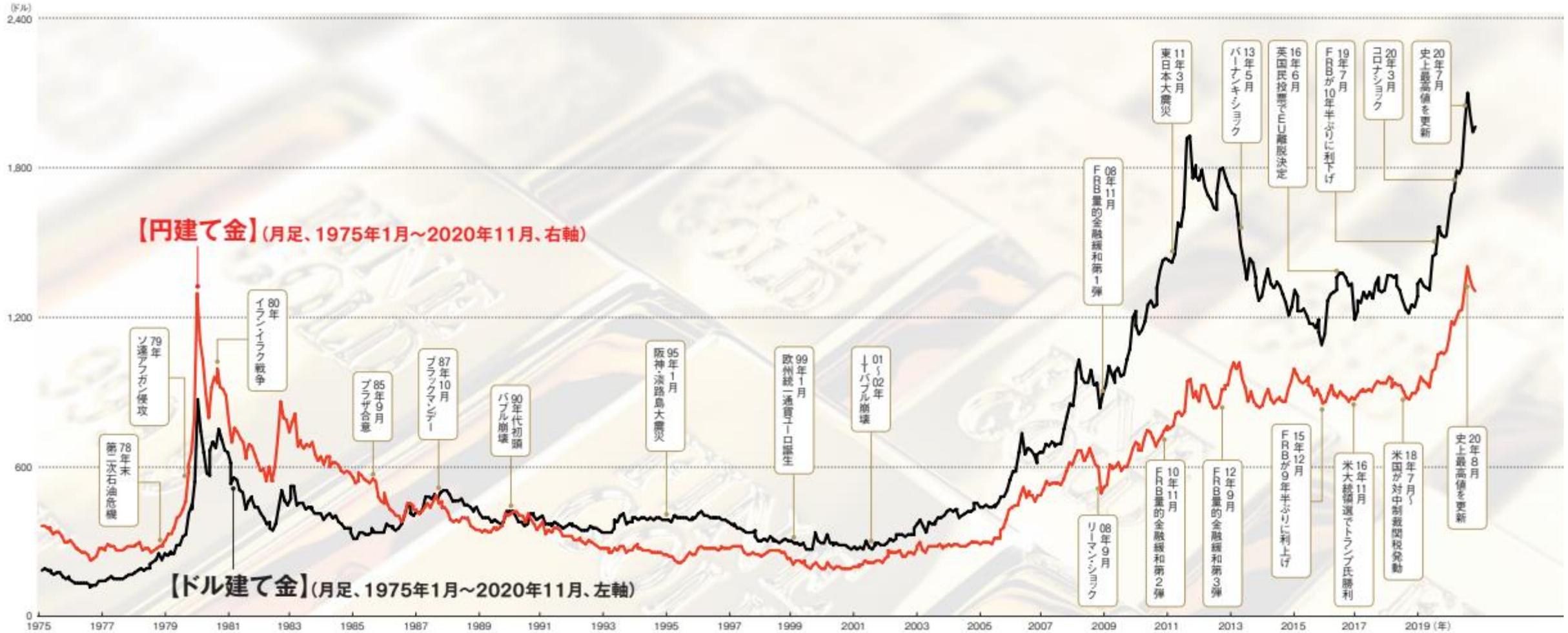


# GOLD ~45年の変遷~



※国内金価格は1982年2月までは金小売市場価格(高値)、1982年3月以降は東京商品取引所の期近値(高値) 出所:時事通信社

# 金の魅力と特徴

- 1 普遍の価値** 株や債券などのペーパー資産と異なり、金には信用リスクがなく、歴史上、無価値になったことは一度もありません。
- 2 インフレに強い** インフレになると、通貨の価値が相対的に低下します。実物資産である金は、インフレヘッジとして買われます。
- 3 換金性が高い** 金は世界の市場で取引され、日々公正な価格が決定されています。不動産と異なり流動性が高く、いつでも換金が可能です。
- 4 有事の金** 世界経済の先行きに不透明感が高まると、資産を金に代える動きが強まります。
- 5 固定資産税がかからない** 不動産は固定資産税がかかりますが、金地金にはかかりません。

## 公的機関の金保有量が増大

世界の中央銀行は、外貨準備として外貨のほかに金を保有しています。外貨準備とは、自国通貨の安定と通貨危機に備える資産のこと。各国の中央銀行が保有する金の量を合計すると3万トン超となり、世界の金の総量の2割弱を占めています。

特に新興国では金保有残高が増加傾向にあり、2010年以降、中央銀行全体で買い越しに転じています。背景には、地政学リスクの高まりや基軸通貨である米ドルへの信認低下などがあり、不透明な世界情勢を反映した動きとも言えます。

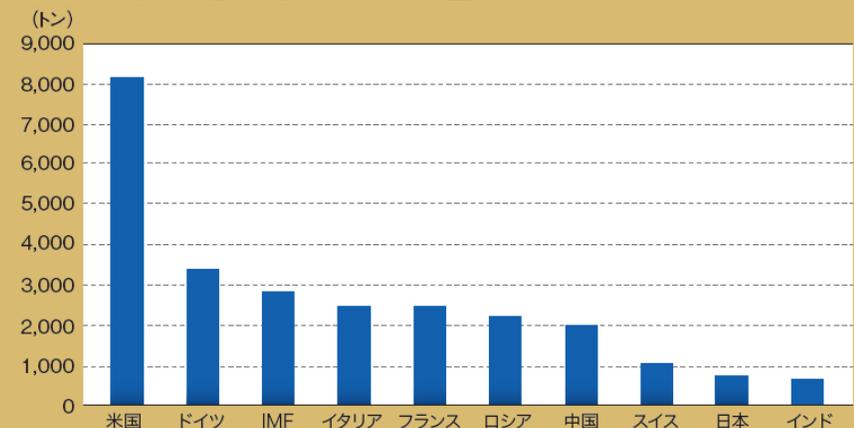
## 世界の金の採掘量と埋蔵量

人類が今日に至るまで採掘してきた金の総量は約18万トン。これはオリンピック公式競技用プールの約4杯分に値します(1杯分の金の重さは4万8300トン)。それに対し、現在、地球に埋蔵されている金は約5万トン程度。競技用プールに換算すると約1杯分しかない計算です。金は年間3000トン前後のペースで産出されているため、このままだと10数年後には枯渇してしまうことになります。



**4杯分**は採掘済、残りは**1杯分**

■世界の中央銀行・公的機関の金保有量 トップ10 (トン)





# NY金

月足 期近 期間95/01/03~12/01/31(205)高1920.8(11/09/06)安252.5(99/08/25)  
12/01 12/02 始1571.0 高1747.7 安1566.8 終1737.8 出4146473 取425133

## 2003年～2011年の主な出来事

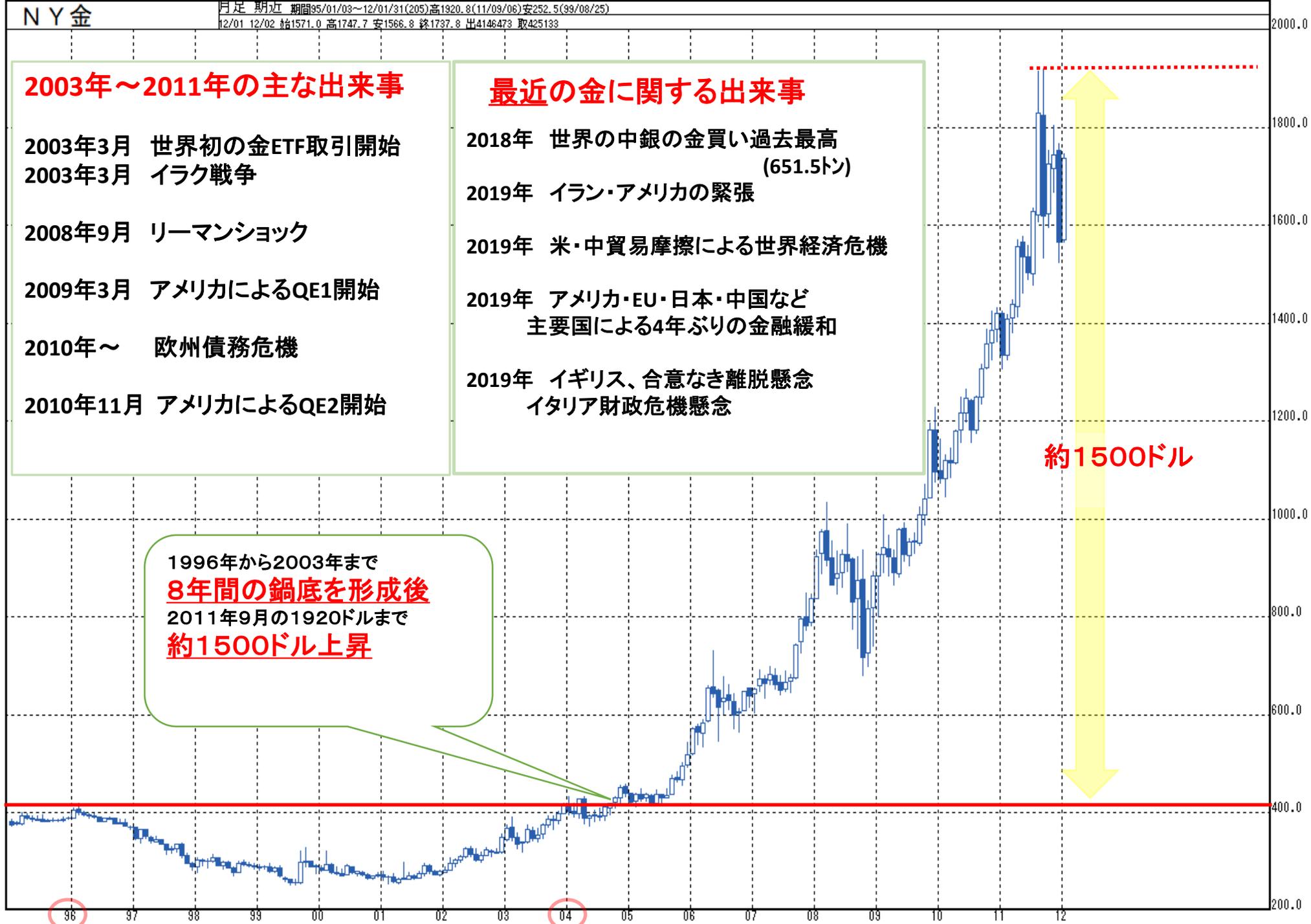
- 2003年3月 世界初の金ETF取引開始
- 2003年3月 イラク戦争
- 2008年9月 リーマンショック
- 2009年3月 アメリカによるQE1開始
- 2010年～ 欧州債務危機
- 2010年11月 アメリカによるQE2開始

## 最近の金に関する出来事

- 2018年 世界中銀の金買い過去最高 (651.5トン)
- 2019年 イラン・アメリカの緊張
- 2019年 米・中貿易摩擦による世界経済危機
- 2019年 アメリカ・EU・日本・中国など主要国による4年ぶりの金融緩和
- 2019年 イギリス、合意なき離脱懸念  
イタリア財政危機懸念

1996年から2003年まで  
**8年間の鍋底を形成後**  
2011年9月の1920ドルまで  
**約1500ドル上昇**

約1500ドル





# NY金

月足 期近 期間11/01/03~20/12/02(120)高2089.2(20/08/07)安1045.4(15/12/03)  
20/12 21/02 始1780.3 高1835.7 安1778.4 終1830.2 出215000 前取541982

## 直近1年間の金に関する出来事

- 2019年の世界の中央銀行の金購入 650トン **2年連続過去最高**
- 7月~3月(9ヵ月)金ETF(年金)合計 280t増加
- 4月~8月(5ヵ月間)金ETF400t増加 **9月金ETF30t増(過去最高更新中)**
- 1/31 中国..**新型コロナウイルス肺炎の世界への拡大懸念で景気減速不安**
- 2/2 中国..**1兆2千億元(18兆7千億円)金融緩和スタート**
- 3/12 ECB..**現在の金融緩和継続と追加で1200億ユーロ(14.4兆円)金融緩和**
- 3/23 FRB..**緊急会合で米国史上初の当面無制限の金融緩和発表**
- 4/27 日銀..**黒田日銀総裁「中央銀行が出来る事は何でもやる」**  
**日本史上初の当面無制限の金融緩和発表**
- 6/10 FRB..**異例の2022年末までゼロ金利を維持する長期金融緩和方針を表明**
- 8/27 FRB..**ジャクソンホール会議にて物価上昇率を平均2%へ変更**  
**ゼロ金利を2023年~2024年まで維持**

NY金 2,300ドル、為替107円  
(ゴールドマンサックス予想)  
→ **東京金 7,910円**

NY金 3,000ドル、為替107円  
(バンクオブアメリカ予想)  
→ **東京金 10,320円**



3000.0  
2900.0  
2800.0  
2700.0  
2600.0  
2500.0  
2400.0  
2300.0  
2200.0  
2100.0  
2000.0  
1900.0  
1800.0  
1700.0  
1600.0  
1500.0  
1400.0  
1300.0  
1200.0  
1100.0  
1000.0